

KOBE AWAY PRESS (仮)

For the Vissel Kobe fans of the Kanto living

Free!!

#39 「神戸勝利丸」浮上せよ号 2016.3.11 Kick Off

私達にはアウェイ戦のゴール裏をクリムゾンレッドで埋め尽くすという夢があります。一人でも多くのヴィッセル神戸サポーターにアウェイ観戦の楽しさを届けたい。KOBE AWAY PRESS (仮)はこうした思いから生まれた情報紙です。KOBE AWAY PRESS (仮)は関東サポーター有志により自主的に制作されています。



古巣への恩返し弾を期待!

待ちに待った2016年シーズンが始まりました。いつもより少し短いオフ期間でしたが、皆様、いかがお過ごしでしたでしょうか?。今シーズンもKOBE AWAY PRESS (仮)をよろしくお願ひ致します。さて、開幕2戦までホームで戦ったヴィッセルが、今季初のアウェイ戦に挑みます。場所は、味の素スタジアム。対戦相手は、まさにACLグループリーグ真っ只中のFC東京です。そのACLの日程の関係で、今節は、まさかの金曜日開催、19時 KICKOFFとなりました。仕事終わりに電車で飛び乗って来られた方、はたまた少し早めに切り上げられて来られた方、あるいは、貴重な有給休暇を使われた方、本当は職場にい

ないといけない方。そんな皆さんの熱意で、まだまだ寒さ厳しい3月のナイトゲームでも、熱い応援席となることでしょう。対戦相手のFC東京は、言わなくてもなご渡邊千真選手の古巣です。移籍から1年たち、すっかり神戸の顔といえる存在の渡邊選手ですが、昨年のFC東京との対戦では、ポストを直撃するなど惜しいシュートはありながらも無得点。このままで終わるはずありません。今年こそ古巣のゴールへ恩返し弾を決めてくれることでしょうか。最後に、奇しくも3月11日という日に、試合が組まれることとなりました。あれから5年。今日ここでサッカーを楽しめるということに深く感謝したいと思います。(な)

2016年2月27日。

2016年の航海は試運転少ないまま、本航海へ出帆。新乗組員を迎え、あれこれ航行モードを試すことができた。うまく機能したモード、そうではいかなかったモードがある中、一番機能したのは、船長のネルシーニョも知らなかった秘密モードだった。その名も潜水艦モード。初回航行は、乗組員の操作が不慣れなせいで、通常航行モードに戻ることなく終了した。神戸勝利丸の航海は続く。(当日誌は、フィクションであり、ハクションではありません。皆様、インフルエンザにはご用心あれ!)

神戸讃歌

俺達のこの街に お前が生まれたあの日
どんなことがあっても 忘れはしない

共に傷つき 共に立ち上がり
これからずっと 歩いてゆこう

美しき港町 俺達は守りたい
命ある限り 神戸を愛したい
オオオオオ オオオオオオ...



KOBE AWAY MARCH

どこまでも行こうぜ 勝利を信じて
熱き友の想い 胸に宿して
行こう 勝利へ
トモニ戦え ラーララ ララララ!
歌声響かせる(KOBE!) 遠く神戸まで(KOBE!)
さあみんなで帰ろう 神戸に帰ろう
勝利この手に!

ONE LOVE (20周年記念チャント)

ウォーオ! 胸に刻まれた
ウォーオ! 白黒の灯(あかし)
ウォーオ! 熱く震わせる
ウォーオ! 深紅の情熱
神戸あるかぎり

サア行こうぜ 戦いの海原へ
俺たちの船を出せ ウォーオー
勝利をこの手に 世界に輝け
愛する神戸タダヒトツ!

2016年度日程

節		日時	会場	勝敗・得点	節	対戦相手	日時	会場	勝敗・得点
1st 1	ヴァンフォーレ甲府	2月 27日(土) 15:00	H ノエスタ	● 0-1	1st 11	名古屋グランパス	5月 8日(日) 13:00	A 豊田スタ	○ -
1st 2	アルビレックス新潟	3月 5日(土) 18:30	H ノエスタ	○ -	1st 12	川崎フロンターレ	5月 14日(土) 15:00	A 等々力	○ -
1st 3	FC東京	3月 11日(金) 19:00	A 味スタ	○ -	第5	ヴァンフォーレ甲府	5月 18日(水) 19:00	A 中銀スタ	○ -
1st 4	ガンバ大阪	3月 19日(土) 16:00	H ノエスタ	○ -	1st 13	横浜Fマリノス	5月 21日(土) 16:00	H ノエスタ	○ -
第1	ジュビロ磐田	3月 23日(水) 19:30	A ヤマハ	○ -	第6	名古屋グランパス	5月 25日(水) 19:00	H ノエスタ	○ -
第2	鹿島アントラーズ	3月 27日(日) 14:30	H ノエスタ	○ -	1st 14	大宮アルディージャ	5月 29日(日) 16:00	A NACK	○ -
1st 5	湘南ベルマーレ	4月 2日(土) 18:30	A BMW	○ -	第7	湘南ベルマーレ	6月 5日(日) 14:00		○ -
1st 6	アビスパ福岡	4月 10日(日) 13:00	H ノエスタ	○ -	1st 15	サンフレッチェ広島	6月 11日(土)	H ノエスタ	○ -
1st 7	サガン鳥栖	4月 16日(土) 19:00	A ベアスタ	○ -	1st 16	鹿島アントラーズ	6月 18日(土)	H ノエスタ	○ -
第4	大宮アルディージャ	4月 20日(水) 19:00	H ノエスタ	○ -	1st 17	浦和レッズ	6月 25日(土)	A 埼玉	○ -
1st 8	ベガルタ仙台	4月 24日(日) 13:00	H ノエスタ	○ -	2nd 1	ヴァンフォーレ甲府	7月 2日(土)	A 中銀スタ	○ -
1st 9	柏レイソル	4月 30日(土) 15:00	A 柏	○ -	2nd 2	サガン鳥栖	7月 9日(土)	H ノエスタ	○ -
1st 10	ジュビロ磐田	5月 4日(水) 16:00	H ノエスタ	○ -	2nd 3	横浜Fマリノス	7月 13日(水)	A ニッパツ	○ -

※印刷工程にかかる日数の関係で勝敗・得点の記載をしていない日程があります。あなたの手で日程表を完成させてください!

2016 シーズンを占う！?

解説者、評論家の予想によると今シーズンのJ1の優勝争いは広島、G大阪、浦和の3強、続いてFC東京、鹿島、川崎が続くトップ6の争いというのが主流となっている。ただし、このトップ6と予想されたチームのうち開幕戦を勝利したのは浦和、川崎の2チーム、残りの4チームは初戦を落とした。今シーズンもJ1上位争いは混戦となるのだろう。一方、我らのヴィッセルに関する予想は10位前後というのが多数。昨シーズンの年間12位という結果に加え、森岡亮太、チョン・ウヨンの二人が抜けたことがこの評価につながっている。今シーズンの補強の目玉は何と言ってもGKキム・スングユ。キム・スングユは、ロンドン五輪代表では最後にチョン・ソンリョン(現川崎)がオーバーエイジで入ってきたためにポジションを譲ったが、その後ホン・ミョンボ監督によってフル代表に引き上げられ、セカンドGKに定着。2014年ワールドカップではGL第3節のベルギー戦でスタメン出場し、大会終了後はチョン・ソンリョンを抑えてレギュラーに定着した韓国代表正GKである。このほかにも新人を除く補強はOBもポランチもできる伊野波と村松、SBの田中雄大と補強は守備陣が中心である。昨シーズン年間49失点(ファースト6位)の守備をてこ入れしようとする意図が見える。今シーズン、森岡、ウヨンが抜けたため、創造性の高い攻撃ということについて期待は小さくなるが、リアリストのネルシーニョ監督のもと、堅く守備が強いチームに生まれ変わるという期待はできるのではないだろうか。



関東開幕戦の勝率は?

今年も関東での開幕戦がやってきました。平日であり、サポーターの数は限られると予想されますが、今日参戦された熱いサポーターの熱量はいつもの味スタのアーウェイゴール裏にも負けないと思います。ところで、関東開幕戦の勝率って知っていますか?2006年から2015年までの10年間で3勝3敗4分けのまったくの五分になっているのです(J2の2年含む)。特にこの3年は1勝2分けと負けなし。ここで振り返ってみましょう。2013年の関東初戦は横浜FC戦。終了間際の吉田孝行の勝ち越しゴール、覚えていますよね。2014年と2015年はいずれも川崎戦。2014年はロスタイムに松村亮の同点ゴール。2015年は渡辺千真、高橋祥平のゴールで2度勝ち越しただけでも追いつかれた試合。どの試合も記憶に残る試合でした。今年の関東開幕戦も同様に記憶に残る試合にしたいものです。願わくば勝利の記憶とともに。



期待の若手 2016 [DF26 山口真司]

サイドバック(以下SB)というポジションは現代サッカーの中で最も育てるのが難しいポジションだと言われている。攻撃力、守備力を高いレベルで備えなければいけないのはもちろん、90分ピッチを走り回る体力を持ち合わせなければならないからだ。特に左SBは左利きが適していることもあり、世界を見渡しても人材が不足しているポジションである。過去のヴィッセルも右SBは石櫃や近藤など生え抜き選手がコンバートして担うことが多かったが、左SBとなると相馬や茂木など移籍加入選手が中心でなかなか若手選手が育たなかった。(そもそも左サイドが本職の選手がほとんどいなかった)山口真司はヴィッセルに現れた久しぶりの本格的左SBだ。ルーキーイヤーの昨年に早くも公式戦デビューを果たし、ナビスコ杯準々決勝1stレグ柏戦では同期の増山との連携から渡邊のゴールをアシスト、結果的にはこのプレーがチーム初の準決勝進出に繋がった。迎えた2016年、現在置かれている立場は相馬、田中(雄)に次ぐ3番手といったところか。

しかし相馬には常に怪我の不安があり、今季新加入の田中(雄)もJ1での実力はまだ未知数な中で、今後のアピール次第ではポジションを掴みとることも可能だろう。まずは90分フルに戦える体力と守備力の向上を計り、常にベンチ入りしたいところだ。攻撃に関してはコンビネーションを上手く使って攻め上げるタイプだけに、ハマれば昨年からチームに蔓延する得点力不足も改善されるのではないだろうか。なんにせよ、若手の突き上げがチームに良い影響を与えるのは間違いない。まだ19歳これからの選手である。残念ながら東京五輪の出場資格を持っていないため、世界の舞台で戦うのはもう少し先の話になるだろう。A代表の左SBも長友、太田がロシアW杯後には30歳を越えており、若返りが求められるポジションなので、山口にも十分チャンスがあるはずだ。ヴィッセルだけにとどまらず世界に羽ばたく選手になってもらいたい。ガンバレ真司。



Facebook&ホームページも情報満載!
Facebook
<http://www.facebook.com/kobeap>
Blog <http://kobeap.net/>



KOBE AWAY PRESS(仮)と同じ内容をWEB上にもアップしています。今まで見逃したバックナンバー等チェックしてください。またFacebookでは試合後のアウェイ情報なども配信しています。誌面に載り切らなかった情報等はこちらでチェックしてみてください。

▽トップチーム

18	GK	キム スングユ	21	GK	松澤 香輝	22	GK	山本 海人	30	GK	徳重 健太	2	DF	田中 雄大
3	DF	相馬 崇人	4	DF	北本 久仁衛	5	DF	岩波 拓也	6	DF	高橋 峻希	8	DF	高橋 祥平
25	DF	東 隼也	26	DF	山口 真司	33	DF	松村 大輔	34	DF	藤谷 壮	39	DF	伊野波 雅彦
14	MF	藤田 直之	15	MF	小林 成豪	17	MF	田中 英雄	20	MF	増山 朝陽	23	MF	松下 佳貴
24	MF	三原 雅俊	27	MF	松村 亮	31	MF	中坂 勇哉	32	FW	前田 凌佑	7	FW	ベロジニオール
9	FW	石津 大介	11	FW	レアンドロ	13	FW	小川 慶治朗	19	FW	渡邊 千真	29	FW	田代 容輔

▽ KOBE AWAY PRESS (仮) からのご協力をお願い

KOBE AWAY PRESS(仮)を他のお友達にすすめたいという方や自分のお店において配ってもいいよという方は大歓迎です。一人でも多くのサポーターを誘ってアーウェイゴール裏に駆けつけましょう!



KOBE AWAY PRESS(仮)のPDF版ダウンロード、およびKOBE AWAY PRESS(仮)に関するお問い合わせは、以下のURLにアクセスしてください。

KOBE AWAY PRESS (仮) PDF版ダウンロード
<http://kobeap.net/> 発行: KOBE AWAY PRESS(仮)編集部
Facebook <http://www.facebook.com/kobeap>
Twitter [@kobeap](https://twitter.com/kobeap) (<https://twitter.com/kobeap>)



編集後記

蹴春到来。2016年も弊紙を皆様にお届けすることができ、本当にうれしく思います。原稿執筆時の開幕戦終了時点では、我が神戸は、18位スタートという「伸び代」満載のスタートを切りました。応援してもなかなか結果を残してくれないという目線では、ほんま応援しがいのあるクラブだと思います。(苦笑)さて、ご存じのとおり、今季よりVIEW(マッチデープログラム)が電子化され、ホームだけではなくアウェイ向けにも発行されることとなりました。速報性では、デジタルなVIEWには敵いませんが、サポーター目線の独自の内容は、アナログなKOBE AWAY PRESS(仮)でお楽しみください。(へ)

